



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 三城ホールディングス
 コード番号 7455 URL <http://www.paris-miki.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田 将広
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 ファイナンス担当 (氏名) 中塚 哲郎 TEL 03-6432-0732
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	38,827	1.0	904	777.5	1,201	689.1	687	-
29年3月期第3四半期	38,426	△7.5	103	△91.2	152	△86.5	△320	-

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 811百万円 (-%) 29年3月期第3四半期 △677百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	13.43	-
29年3月期第3四半期	△6.23	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	47,679	34,808	72.3	676.20
29年3月期	47,926	35,060	72.5	676.02

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 34,464百万円 29年3月期 34,735百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	-	9.00	-	9.00	18.00
30年3月期	-	8.00	-	-	-
30年3月期(予想)	-	-	-	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,822	3.9	95	-	128	-	△438	-	△8.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	56,057,474株	29年3月期	56,057,474株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	5,088,991株	29年3月期	4,674,659株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	51,169,006株	29年3月期3Q	51,483,098株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、発表日現在で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内の経済状況は、緩やかな回復基調を維持しているものと思われ、個人消費も大きな伸びではないものの、堅調であったと見られます。

当社グループにおきましても、既存店舗の改装を行うなど、コンセプトを明確にした改善に取り組んでおり、画一的な店舗ではない新たな店舗づくりも模索してまいりました。

また、主要子会社であります㈱三城におきましては、不採算店舗の移転や退店を進めながら、入店いただけるお客様の数を増やしていくことを目的とした改装や、店舗ごとにコンセプトを明確にした上で、売場、価格帯、販売方法の見直しを引き続き行ってまいりました。

その成果は徐々に出てきており、今後もさらに取り組む店舗数を拡大していく予定です。

また、国内における新規出店は13店舗、退店は36店舗となりました。なお、年間計画では新規出店15店舗としていましたが、1店舗は来期にずれこむため14店舗、退店は計画の45店舗を上回る見込みで、当期末には52店舗の退店となる予定です。

海外子会社におきましては、東南アジアの法人は堅調に利益を出しており、医療法人とタイアップした事業を展開しておりますベトナム法人も利益に貢献しております。また店舗の整理を行ってまいりましたオーストラリア法人の不採算額と、てこ入れをしております韓国法人の不採算額が減少しており、前年同累計期間より損失額は減少しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高38,827百万円（前年同期比1.0%増）、営業利益904百万円（前年同期比777.5%増）、経常利益1,201百万円（前年同期比689.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益687百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失320百万円）となりました。

報告セグメント情報の状況は、次の通りであります。

1) 日本

国内の売上高は33,993百万円（前年同期比1.4%増）、セグメント利益954百万円（前年同期比401.9%増）となりました。

2) 海外

海外の売上高は5,055百万円（前年同期比0.5%減）、セグメント損失48百万円（前年同四半期はセグメント損失87百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債および純資産の状況）

総資産は前連結会計年度末に比べ247百万円減少して47,679百万円となりました。これは主に流動資産における受取手形及び売掛金が405百万円増加したものの、現金及び預金が342百万円、投資その他の資産における敷金及び保証金が249百万円減少したことによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べ5百万円増加して12,870百万円となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が489百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が101百万円、未払金が75百万円、未払法人税等が188百万円、流動負債におけるその他が108百万円増加したことによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ252百万円減少して34,808百万円となりました。これは主に自己株式の取得により193百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月15日に公表しました通期連結業績予想につきまして、修正は行っておりません。

しかし、事業会社の業績推移や新規事業展開の進捗状況、および世界情勢の変化等により、さらなる修正が必要と判断した場合には速やかに開示する予定です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,408	17,065
受取手形及び売掛金	2,926	3,332
商品及び製品	10,355	10,550
原材料及び貯蔵品	1,333	1,338
繰延税金資産	120	128
その他	1,269	1,075
貸倒引当金	△145	△149
流動資産合計	33,269	33,340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,869	2,867
機械及び装置(純額)	31	52
工具、器具及び備品(純額)	1,226	1,242
土地	1,062	1,031
建設仮勘定	67	66
その他(純額)	49	51
有形固定資産合計	5,308	5,311
無形固定資産	1,028	800
投資その他の資産		
敷金及び保証金	5,849	5,599
建設協力金	69	52
その他	2,549	2,696
貸倒引当金	△96	△104
関係会社投資損失引当金	△50	△17
投資その他の資産合計	8,320	8,226
固定資産合計	14,657	14,338
資産合計	47,926	47,679

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,820	1,922
短期借入金	5,781	5,800
1年内返済予定の長期借入金	500	10
未払金	1,992	2,068
未払法人税等	184	372
賞与引当金	68	39
店舗閉鎖損失引当金	81	81
その他	1,152	1,260
流動負債合計	11,580	11,554
固定負債		
長期借入金	532	500
役員退職慰労引当金	45	56
資産除去債務	336	332
その他	370	426
固定負債合計	1,284	1,315
負債合計	12,865	12,870
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,901	5,901
資本剰余金	6,829	6,829
利益剰余金	30,144	29,961
自己株式	△8,451	△8,644
株主資本合計	34,423	34,047
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	109	223
為替換算調整勘定	202	194
その他の包括利益累計額合計	312	417
新株予約権	44	44
非支配株主持分	280	298
純資産合計	35,060	34,808
負債純資産合計	47,926	47,679

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	38,426	38,827
売上原価	12,544	12,803
売上総利益	25,881	26,023
販売費及び一般管理費	25,778	25,119
営業利益	103	904
営業外収益		
受取利息	17	19
受取賃貸料	14	15
為替差益	—	83
受取手数料	11	8
受取補償金	10	97
投資事業組合運用益	93	—
貯蔵品売却益	31	3
その他	114	162
営業外収益合計	293	390
営業外費用		
支払利息	25	19
為替差損	103	—
支払手数料	35	14
持分法による投資損失	55	25
その他	24	34
営業外費用合計	244	93
経常利益	152	1,201
特別利益		
固定資産売却益	3	38
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	3	39
特別損失		
固定資産除売却損	82	48
投資有価証券売却損	50	—
関係会社出資金評価損	3	—
店舗解約損失金	6	27
投資有価証券評価損	—	2
店舗閉鎖損失引当金繰入額	17	93
特別損失合計	159	172
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△4	1,068
法人税等	318	371
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△322	696
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	9
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△320	687

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△322	696
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	98	113
為替換算調整勘定	△457	1
持分法適用会社に対する持分相当額	3	0
その他の包括利益合計	△354	114
四半期包括利益	△677	811
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△667	792
非支配株主に係る四半期包括利益	△9	18

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の国内連結子会社は、税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	33,391	5,035	38,426	—	38,426
セグメント間の内部 売上高又は振替高	140	45	185	△185	—
計	33,531	5,080	38,612	△185	38,426
セグメント利益又は損失(△)	190	△87	102	0	103

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	33,823	5,003	38,827	—	38,827
セグメント間の内部 売上高又は振替高	169	52	222	△222	—
計	33,993	5,055	39,049	△222	38,827
セグメント利益又は損失(△)	954	△48	906	△1	904

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。